

かわの義博活動レポート

(発行元)
河野義博後援会
〒810-0045
福岡市中央区草香江1-4-34
エーデル大豪202号
TEL 092-753-6491
FAX 092-753-6492

教育無償化で格差解消へ

九州西北部の道路整備も訴う



参議院決算委員会で総理に質問

6月5日の参議院決算委員会で総括質疑に立ち、安倍総理らの見解を質しました。教育無償化については、「大胆に加速させ、貧困が連鎖し社会格差が固定化している状況を早急

に打開すべきだ」と主張、特に幼児教育が最も優先されるべきだと訴えました。その財源に関しては、「文科省のみならず、全省庁を挙げて、世帯収入にかかわらず希望する生徒が充分に質の高い教育を受けられる環境をいかに整備するのか、早期に結論を得るべき」と述べました。



ポール・マデン英国大使と懇談

向を示し、「年内に結論を得る」と応じました。また西九州自動車道、佐賀唐津道路の整備計画を取り上げました。この中で、唐津大橋の渋滞緩和や、玄海原発の再稼働

を考慮し防災対策の観点からの整備促進を求めました。

石井国交大臣は、「九州北西部地域における道路ネットワークの強化とともに、高速道路の利用促進による交通円滑化に取り組みんでいく」と答弁しました。

海洋ごみ汚染防げ



石井国交相に提言を申入れ

公明党の海ごみ対策推進委員会と環境部会は、石井国交相に会い、「海洋ごみの処理推進を求める提言」を申し入れました。

川ごみ回収・処理に関わる財政支援や、ごみ回収・処理を行う責任が河川管理者にあること明確化するよう求めていきます。これに対して、石井国交相は検討していく考えを示しました。

提言では、プラスチックごみの多くが河川を経由して海域に流出している現状を指摘。河



菅官房長官に申し入れる

普天間 飛行場 5年以内の運用停止を！ 党沖縄基地WTが政府に提言

公明党沖縄21世紀委員会が、在沖米軍基地調査ワーキングチーム(WT)は、首相官邸で菅官房長官に対し、在沖米軍基地問題に関する提言を行いました。

この中では、普天間飛行場の5年以内の運用停止の実現(2014年2月18日を起点)などを求めました。菅官房長官は「難しい点はあるが、重く受け止め、目に見える形で政府の真剣度がわかるように対応していく。できることは

全てやる」と述べました。提言は、昨年4月の米軍属による女性暴行殺人事件を受け、党WTが現地調査や専門家らの意見交換などを積み重ねた上で、再発防止や基地負担軽減の観点から取りまとめたものです。

他にも、那覇軍港の移設の着実な推進と、米軍と民間の共同使用を要望。沖縄県浦添市のキャンプ・キンザー(牧港補給基地)の返還時期を前倒しできるような作業を加速させることも求めています。

「熊本県復興会議」を開催



傾いた住宅を視察

「創造的復興」のさらなる加速へ。熊本地震の発生から1年を迎えたことを踏まえ、「熊本

県復興会議」を開催しました。石井国交相とともに、液状化被害が集中する熊本市南区の近見地区を視察。地元住民の方々から、①インフラの早期整備・復旧②再建支援期間の延長などの要望を受けました。これからも住民の皆さんが1日も早く生活再建ができるよう尽力してまいります。

かわの義博 プロフィール

昭和 52年 12月 福岡生まれ
平成 8年 3月 福岡県立修猷館高校卒業
平成 14年 3月 慶應義塾大学経済学部卒業
平成 14年 4月 株式会社東京三菱銀行
平成 18年 4月 丸紅株式会社
平成 25年 7月 第23回参議院議員選挙比例代表初当選
家族：妻、3女 趣味：読書 特技：剣道6段(全日本剣道連盟顧問)

(役職) 参議院：決算委員会理事
文教科学委員会委員
ODA 特別委員会理事
資源エネルギー調査会理事
公明党：国会対策副委員長
福岡県本部副代表
沖縄方面副本部長
新エネ・再エネ促進小委員長

(国会事務所)
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館720号
TEL: 03-6550-0720 FAX: 03-6551-0720

(福岡事務所)
〒810-0045 福岡市中央区草香江1-4-34
エーデル大豪202号
TEL 092-753-6491 FAX 092-753-6492

公式HP: <http://kawano-yoshihiro.com> メルマガ登録: kawano@g.blayn.jp

日教組の泉雄一郎 委員長と意見交換

